

現六会地区自治会連合会会長・六会市民センター長あいさつ



六会地区自治会連合会は今年 50 周年を迎え、歴代役員皆様の地道な取り組みが現在の組織へと繋がっています。初代会長 渡辺 重夫様、第2代会長 桐ヶ谷 安喜様、第3代会長 矢部 弥一様のご尽力により、現在の自治会連合会と関係6団体との関係が組織化されました。

その後、役員選考方法も確定し現在に至っています。これからも、さらなる自治会町内会や各団体の組織の充実と発展及び安全・安心なまちづくりのために、地域の皆様のご協力をいただきながら努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

六会地区自治会連合会 会長 堀田 英二

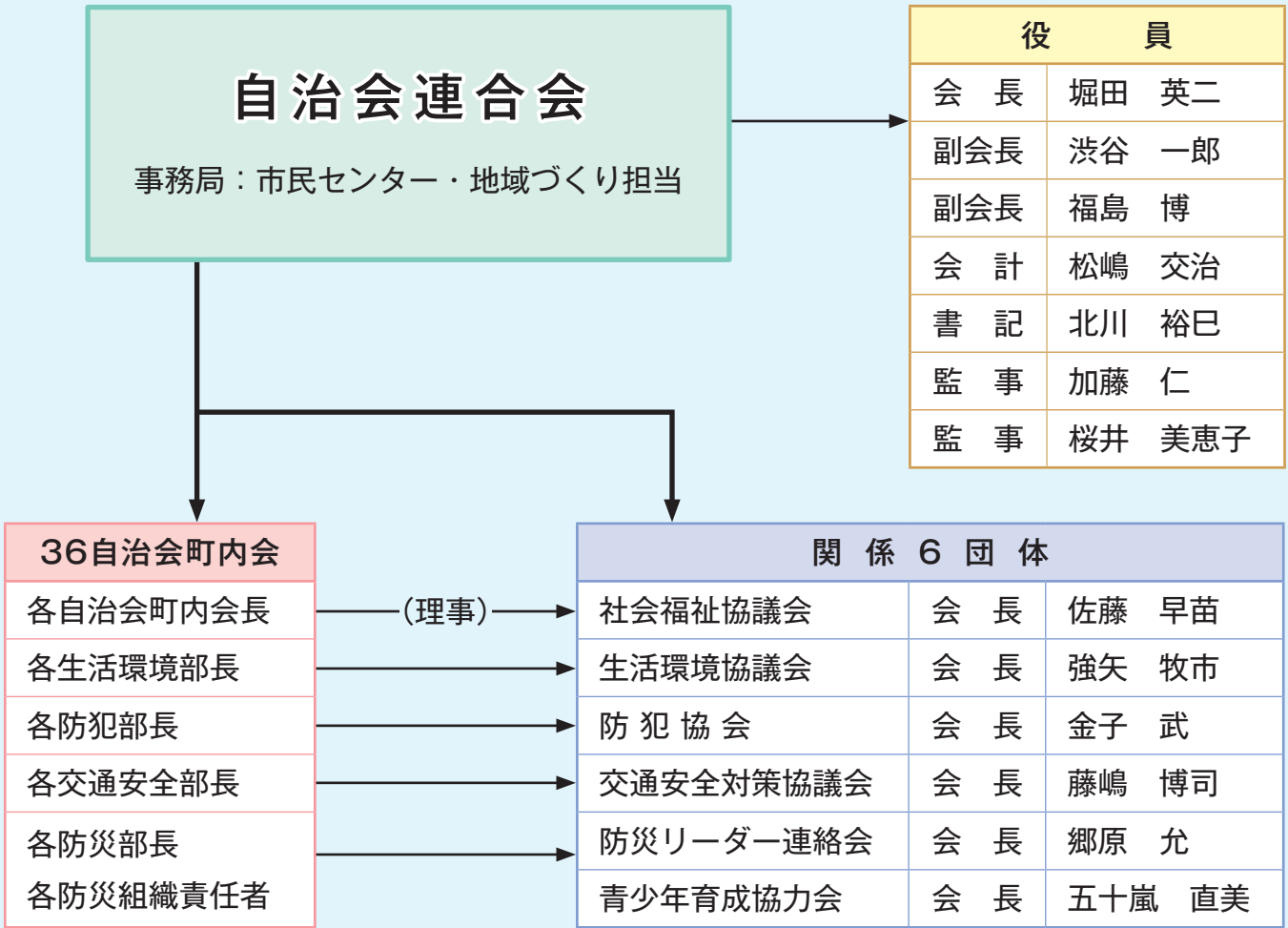
六会地区自治会連合会結成 50 周年、誠におめでとうございます。この間の皆様の地区発展へのご尽力に深く敬意と感謝を申し上げます。自治会町内会、関係団体の皆様が連携し、住みよい街づくりのための活動が継続されてきたおかげで、今日の六会地区があるものと認識しております。

一方で、少子高齢化や地域の担い手不足などの課題も生じております。高齢者や子どもたちがこの地で安全で安心して生活していくためには、皆様のお力がますます必要となってまいります。今後もより一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

六会市民センター長 中川 あをい



六会地区自治会連合会 組織図



自治会連合会たより

50周年特集号
NO.85

発行責任 六会地区自治会連合会
連 絡 先 六会市民センター（81）－6677

六会地区自治会連合会50周年を迎えて（歴代会長より）

師走の候、六会地区の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
六会地区自治会連合会発足から 50 年を迎えましたこと、誠におめでとうございます。



第4代会長 佐川 昇 氏

私は、平成 18 年から 4 代目会長として活動した中で、防災について考える機会を得ました。平成 22 年につくばの防災科学研究所の長坂さんから、新潟県柏崎市北条地区と六会地区との交流を提案されました。

北条地区は、中越地震・中越沖地震と二度の震災を経験された地域です。初めて訪問した時に当時の被災状況を視察し、被害の大きさに驚きました。それ以降、全く縁もゆかりもなかった両地区の交流が始まりました。

平成 24 年 2 月 5 日、両地区はこうした交流を継続し、発展させることを目的に北条地区コミュニティ振興協議会会長 江尻東磨様と覚書を交わしました。

その後、両地区が毎年交互に訪問し、合同の防災訓練、街歩きをし、異なる文化・歴史・産業にふれ、自分達が住む地域の良さを再確認することができました。これもひとえに諸先輩方、役員、地域の皆様方のご支援の賜物と感謝しております。

私は、平成 18 年度から 10 年間自治会連合会の役員を務めさせていただきました。当初は地域の実態をほとんど知らず、佐川会長をはじめ地区の役員経験者に教えていただきながら活動を行い、六会地区の自治会町内会の運営の円滑化と住環境の改善に寄与できるよう努めてまいりました。また対外的には、北条地区との地域間交流を推進してきました。

これらの経験を通して地域の皆様方とふれあえたことは、私の貴重な財産となりました。特に「新庁舎完成祝賀会」（平成 28 年 3 月 21 日）では、たくさんの方々のご協力をいただき無事開催できたことは今でも思い出され、感謝の念でいっぱいです。



第5代会長 五十嵐 英機 氏



第6代会長 加藤 敬幸 氏

私は、六会市民センター・公民館新庁舎が完成した平成 28 年度から 2 期・4 年間会長を務めさせて頂きました。その間、特に大きな事件・事故もなく、安心・安全な六会地区の街づくりのお手伝いが出来ましたことは、自治会町内会、関係団体の皆様のご努力と、多くの先人の方々のご尽力によるものと感謝しております。

ところで、自治会連合会結成から 50 年を迎え、自治会町内会でも新規加入率の減少や役員後継者不足などの課題が生じているように感じます。終息が見えない新型コロナ禍で制約が多い現状ですが、知恵を出し合い一歩ずつ、それぞれの立場で地域全体の絆を強める努力をしていければと思っています。

今後、六会地区自治会連合会のますますのご活躍を期待しております。

